

マタイの福音書 第7章 7節

「求めなさい。そうすれば与えられます。捜しなさい。そうすれば見つけます。たたきなさい。そうすれば開かれます。」

求めることを止めてしまっているかもしれない。捜すことを諦めているかもしれない。たたく拳を降ろしているかもしれない。いずれの生き方も放棄してしまったかもしれない。本当に求めること、捜すこと、たたくことなどあるだろうか、と決めつけているかもしれない。

今は目先のものを求め、即席で見つけられ、直ぐ開くところしか叩くしかない。次からつぎへと絶え間なく求め、捜し、叩き、いのちを消耗しているだろうか。実は、求めと、捜すと、叩くことに矛盾する。消耗するためではなく、何かを得たいために求め、捜し、叩いている。

この求めをご存じのお方が、私たちの忙しさのなかで呼び出してくださる。呼び出してくださるばかりか、求め、捜し、叩くことが叶えられると約束してくださる。そればかりか、私たちが真に求め、捜し、叩くべきところは何かお分かりになる。呼び出されるお方こそ、約束を果たして下さるお方、私たちのすべてで求め、捜し、叩き享受するにふさわしいお方である。求め続け、捜し続け、叩く拳を降ろさない。与えてくださるお方がいる。